

# ご挨拶

「第47回 全国少年少女剣道優勝大会」ならびに「第44回 全国高校生剣道優勝大会」の開催にあたり、全国各地からご参加いただく選手の皆さんをはじめ、ご家族、指導者の皆様に心より歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました関係機関・関係団体の皆様、そして大会運営を支えてくださる役員・審判員・ボランティアの皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

剣道は、昭和40年に創始され、「変化」「運足」「捌き」を生かした立体的で自由な身体運用を特徴とする武道として発展してまいりました。従来の武道の伝統を大切に受け継ぎながらも、時代に即した新しい武道として、人間の可能性を追求し、「心・技・体」の調和を目指す理念のもと、国内はもとより世界各国へと普及を続けています。競技力の向上だけでなく、礼節や思いやり、挑戦する心を育み、人として成長することを大切にしてきた剣道の精神は、多くの青少年の健全育成にも大きく寄与してまいりました。

本大会は、そのような剣道の理念と伝統を受け継ぎ、日頃の鍛錬の成果を発揮する場であると同時に、全国の仲間と交流し、互いに切磋琢磨しながら剣道の精神を育み、未来へつなぐ貴重な機会でもあります。長年にわたり積み重ねられてきた歴史の上に、本大会が継続して開催されていることは、多くの先人の努力と、競技の発展を支えてこられた関係者の皆様のご尽力の賜物であります。今日、この舞台に立つ選手の皆さんは、その歴史と伝統を受け継ぐ担い手でもあります。

少年少女の皆さんには、礼節を重んじ、最後まで全力で挑戦する姿勢を、高校生の皆さんには、これまで積み重ねてきた努力と技術、そして剣道の精神を存分に発揮されることを期待しております。一つひとつの試合、一つひとつの演武が、皆さん自身の成長につながるだけでなく、剣道の未来を切り拓く力となることでしょう。

競技において勝敗は大切な結果の一つですが、それ以上に、自らの限界へ挑戦する勇気、対戦相手への敬意、支えてくださる方々への感謝の気持ちを持ち続けることが何よりも重要です。試合を通して得られる成功や悔しさ、仲間との絆や全国での出会いは、今後の人生においてもかけがえのない財産となります。どうか最後まで正々堂々と競い合い、それぞれが持てる力を存分に発揮されることを願っております。

また、ご家族や指導者の皆様におかれましては、日頃より選手一人ひとりを温かく支え、励まし続けてこられましたことに深く敬意を表します。選手の成長の陰には、多くの方々の献身的なご支援があります。本大会が、その努力の成果を実感できる場となり、選手とともに喜びを分かち合える機会となれば幸いです。

ご来場の皆様におかれましては、未来を担う選手たちへ温かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本大会が参加されるすべての皆様にとって実り多く、思い出深い大会となりますことを祈念するとともに、剣道のさらなる発展と、次代を担う選手たちの一層の飛躍、そして皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和8年7月

第47回全国少年少女剣道優勝大会・第44回全国高校生剣道優勝大会

大会会長 埼玉県剣道協会会長

衆議院議員 穂坂泰